

小原佑（階上出身）男子優勝

女子は小原乃（八学大）3位

ト リ ー ト
エ ス プ リ ン ト

自転車全日本選手権

第93回全日本自転車競技選手権トラック・レースは7日、静岡県伊豆市ペロドロームで各種目を行った。階上町出身の小原佑太（工大一高出、チーム楽夫Kドリムス）が男子エリートスプリントで優勝。女子はジュニア

アスプリントで室谷楓音（青森商高）が頂点に立った。エリートスプリントは小原乃亜（八学大）が3位に入った。小原佑は予選で大会新となる9秒594をたたき出すと、2人1組勝ち抜き方式の決勝トーナメントは徐々にタイムを上げて一度も先着を許さ

ず、圧巻の走りを見せた。表彰台で小原佑は「五輪選手として次の世代の刺激になるよう走っていた。優勝できて一安心している」とコメント。「自分たちの（世代の）力と次世代との力の差を実感してほしかった。いい走りができた」と手応えを口にした。

また、予選でジュニア日本新の11秒710を記録した室谷は「ずっと新記録を出すのが目標だったので良かった」と笑顔を見せた。（桑田友人）

- 【男子】
▽スプリント ①小原佑太（楽夫Kドリムス）
- 【女子】
▽スプリント ③小原乃亜（八学院大）